

大分県 STEAM 教育（次世代人材育成）推進事業

令和 6 年度 教員向け探究的な学びスキル向上講座 実施要項

1 目的

STEAM 教育の推進や「総合的な探究の時間」、「課題探究」の授業等において指導するために必要となるデータサイエンスに関する実践的な手法を学ぶ講座及び課題解決型学習（PBL）の推進に関わる講座を実施する。総合的な探究の時間や課題研究への理解を深めるとともに、データサイエンスの基礎及び実践を身につけ、教員の STEAM 教育に関する理解と授業力の向上を図ることを目的とする。

2 主催

大分県教育委員会（運営協力：株式会社 Barbara Pool・一般社団法人 STEAM JAPAN）

3 参加対象者

○県立高等学校各校 2 名参加すること。（定時制・通信制課程及び県内私立高等学校は参加を希望する者）

※ 参加者は第 1 回から第 3 回研修を全て受講すること。

- ・データサイエンスに関する知識・スキルを習得し向上に前向きな者。
- ・総合的な探究の時間や課題研究等を担当するもしくはその関係者であり、かつ自校の管理職の教員と連絡・連携をとり情報共有を確実に実施できる者。
- ・授業改善の取組実践に意欲を持つ者。

4 期日と内容

回	期日	時間 (場所)	内容
1	5 月 22 日 (水)	9 : 30 ~ 12 : 00 <午前> 大分県教育センター	<u>統計学スキルアップ講座「データサイエンスに関する実践的な手法を知り、活用方法を考える」</u> ・「総合的な探究の時間」や「課題研究」等の授業の指導において必要となるデータサイエンスに関する実践的な手法を学ぶことを目指した講座。 ・「データサイエンスとは何か?」「公的データの活用方法」の講演やデバイスを活用し、生徒視点も兼ねた活用方法の理解/スキル向上を目指す。 担当講師：東京学芸大学教授 山下雅代氏
1	5 月 22 日 (水)	13 : 30 ~ 16 : 00 <午後> 大分県教育センター	<u>統計学スキルアップ講座「データサイエンスに関する実践的な手法を知り、活用方法を考える」</u> ・「総合的な探究の時間」や「課題研究」等の授業の指導において必要となるデータサイエンスに関する実践的な手法を学ぶことを目指した講座。 ・「データサイエンスとは何か?」「公的データの活用方法」の講演やデバイスを活用し、生徒視点も兼ねた活用方法の理解/スキル向上を目指す。 担当講師：東京学芸大学教授 山下雅代氏

2	9月20日(金)	13:30~16:30 大分県教育センター	<p><u>PBL 実践講座「データサイエンスに関する実践的な手法を知り、活用方法を考える！」</u></p> <p>目的：STEAM 教育の推進や探究活動を推進する手法に関する実践講座</p> <p>プログラム：データサイエンスの実践事例の情報共有と合わせて、実際の授業の作り方や実施フロー・成果について講義を行う。また実施中におけるポイントや反省点・生徒の行動変容などについて共有。さらに、次回の研修までに、校内におけるデータサイエンスの導入の実践ワーク例をこちらから提供し、先生方に実践をしていただく。</p>
3	2月3日(月)	13:30~16:30 大分県教育センター	<p><u>データサイエンス×各校における実践事例の共有の場</u></p> <p><u>「総合的な探究の時間「課題探究」事例発表・情報共有・研究会</u></p> <p>(※個人 or 各学校チームが考えて、実践してきた授業事例発表して頂き、その事例を通してディスカッションしていただきます。)</p> <p>①：事前に事例採取を行い、実践事例の情報共有を実施</p> <p>②：①で発表した事例に関しての気づきや、教員同士の情報交換を実施</p> <p>③：自校の2025年度の授業計画への反映を行い、発表および提出 上記の3つの内容を実施し、研修で学んだスキルを参加した教員全てが自校において展開できることを目的とする。</p>